

2023年度 VIF+友部 事業所向け自己評価表

公表：令和5年12月28日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		3	3	国の基準である児童一人当たり4㎡以上あり、ギリギリスペースは確保されています。
	②	職員の配置数は適切であるか	6			配置基準以上の職員配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		6		玄関は10cm程の段差があり車椅子利用者を想定した環境は整っていませんがその他はバリアフリー設備になっています。今後検討の必要はありません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			PDCAサイクルを取り入れ毎日職員ミーティングや月に1・2度の職員全体会議を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			開所年度より事業所評価アンケート調査を行い、結果をホームページで公表するとともに職員間でも共有し業務改善に繋げています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで結果を公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6			第三者評価はまだ行っていませんが、第三者委員として地域民政委員の方にお願ひし、6か月に1度事業所を訪問して頂き、意見交換等を行っています。また、保護者の方の評価と社内評価も行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		年間スケジュールを立て内外部研修を行っています。職員それぞれの専門性の研鑽を積んでいます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			利用開始時にアセスメントの他、個別面談、毎日の連絡帳等で保護者とやり取りをし、お子様の様子やニーズをくみ取り個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			年間スケジュールをもとに毎月職員全体会議で立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			固定している活動もありますが、季節に合わせた活動も取り入れ、土曜日や長期休暇は平日にはできない活動を行うなど内容を工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			お子様の状態に合わせて個別指導や小集団活動、集団活動を組み合わせ、個別指導計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			支援前には職員ミーティングを行い、前日の振り返りや当日の支援内容、分担の確認を行っています。ミーティング内容はきちんと記録をとっています。	
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			6 か月に 1 回計画の見直しを行うための職員カンファレンスを行い内容の更新を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6			ガイドラインに基づき「自立支援」「創作活動」「余暇支援」「地域交流」の視点で活動プログラムを計画しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			開催される場合には、児童発達支援管理責任者や管理者、担当職員などその時の状況に適した職員で出席します。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			保護者様を通して情報共有を行っています。また、他事業所とも連携をとりながら情報共有、連絡調整を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	1	現在は受け入れておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		相談機関を通して情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			必要に応じて情報共有等を行うことができます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			地域の連絡会に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5		地域交流の行事や地域の公園等で近隣の児童と関わることはあります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6			笠間市児童発達支援連絡会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			必要に応じて（送迎時等）に個別の相談時間を設けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4		現時点での要望、実施はありません。
保護者への説明責任	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に必ず説明をしています。ご不明点などがあれば随時説明も行っていきます。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		希望に応じて相談等を受け付けています。また、定期的な面談時に相談の時間を設けています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	2	父母の会は立ち上げていませんが、今年度は 3 月に保護者会の開催を検討中です。今後は保護者同士の連携がとりやすいような環境を整えていこうと思います。

任 等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情受付や苦情解決担当者は重要事項説明書に記載されています。相談の申し入れがあった場合は、職員間で共有し、電話や面談等で迅速かつ適切に対応するよう努めています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			当法人ホームページ、書面等で案内を行っています。必要な連絡はLINEを活用しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報が記載された書類は鍵付きの書庫に保管しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		視覚的にわかるように写真や絵カードを提示する等意思疎通の方法をお子様や保護者様に合わせるようにしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	1	新型コロナウイルス感染予防の観点やお子様のプライバシーの点から行事の招待は実施していません。地域の方が看板をご覧になり興味を持ち訪問されることはあります。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			マニュアルを策定し職員間で研修を行っています。また、ホームページ等で公表もしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に避難訓練等行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			外部研修では受講した職員が内部研修を開催し、職員間で共有するようにしています。また、法人の取り組みとして内部研修を年間スケジュール計画に基づいて行っています。保護者様には契約時に契約書や重要事項説明書にも記載があるので丁寧の説明をしています。ガイドラインは法人にてきちんと整備しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			全てのお子様からアレルギーの有無を確認し、アレルギー調査票の提出をお願いしています。職員間で周知しきちんと保管しています。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハット事例が起こった場合は職員間で情報を共有し改善策の協議、検討を行い、報告書に記載して再発防止に努めています。	

